

科目名	ジャズ特別研究Ⅱ・Ⅳ・Ⅵ・Ⅷ	形態	演習	開講期	秋学期
担当教員	佐山 雅弘・黒田 和良・日景 修	単位	1	年次	1, 2, 3, 4

＝授業科目の目標＝

ビートについて音楽的に理解し、変遷について歴史を学び（時間的）国際的な地域差を認識する（空間的）。演奏能力が稚拙な段階からジャズは能力に応じて演奏出来る。その基本となるリズム感を徹底的に体に覚えさせる。

＝履修の条件と学習の方法＝

履修条件：何らかの楽器でアンサンブルに参加すること。鍵盤によるメロディ・ハーモニーの解説が理解出来ること。

学習の方法：個別楽曲の構成・機能和声・リズム面・歴史的背景などについての講義と解説。その後具体的演習。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。
- 2回 資料鑑賞と解説（その1）
- 3回 分析と背景（その1）
生徒間メンバリングによるアンサンブル練習（その1）
- 4回 演奏発表と講評（その1）
以上第一日 フォービートおよびバラード
- 5回 資料鑑賞と解説（その2）
- 6回 分析と背景（その2）
- 7回 生徒間メンバリングによるアンサンブル練習（その2）
- 8回 演奏発表と講評（その2）
以上第二日 エイトビートおよびラテン
- 9回 資料鑑賞と解説（その3）
- 10回 分析と背景（その3）
- 11回 生徒間メンバリングによるアンサンブル練習（その3）
- 12回 演奏発表と講評（その3）
以上第三日 シクスティーンビートおよび特殊リズム
- 13回 演奏発表 グループ12
- 14回 演奏発表 グループ3 全体講評
- 15回 全員の前での個別サジェスチョン
以上第四日

＝成績評価の方法と評価の基準＝

- 授業内容に即したペーパーテスト（40点）
- 演奏発表時の評点（演奏のみでなく総合的に評価）（40点）
- 出席率と授業態度（20点）

＝テキスト（必携）＝

特になし